

18歳意識調査 「第20回 -社会や国に対する意識調査-」 詳細版【イギリス】

日本財団 2019年11月30日

目次

調査概要	3
自身について	5
解決したい社会課題	6
自分の国の将来について	7
自分の国が将来、どのような国になって欲しいか	8
どのようにして国の役に立ちたいか	9

調査概要「18歳意識調査」 -社会や国に対する意識調査-

- エリア** イギリス
- 調査対象** 各国の17歳～19歳男女
- 回答数** 1000名
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

- 調査除外** 下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

- 実施期間** 2019年9月27日（金）～10月10日（木）

- 調査手法** インターネット調査

※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

詳細【イギリス】

自身について

- 「将来の夢を持っている」「自分は責任がある社会の一員だと思う」は約9割。次いで、「自分を大人だと思う」は82.2%と高い。「自分の国に解決したい社会課題がある」や「社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している」は7割台。「自分で国や社会を変えられると思う」は50.7%。
- 男女で目立った差はみられない。

Q あなた自身について、お答えください。(n=1000)
 (※各設問「はい」回答者割合)

		自分を大人だと思う	自分は責任がある社会の一員だと思う	将来の夢を持っている	自分で国や社会を変えられると思う	自分の国に解決したい社会課題がある	社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している
全体 (n=1000)		82.2%	89.8%	91.1%	50.7%	78.0%	74.5%
性別	男性 (n=500)	83.2%	88.8%	92.4%	53.0%	77.8%	71.2%
	女性 (n=500)	81.2%	90.8%	89.8%	48.4%	78.2%	77.8%
自分を大人だと思う	はい (n=822)	100.0%	91.0%	92.1%	52.9%	79.6%	74.6%
	いいえ (n=178)	0.0%	84.3%	86.5%	40.4%	70.8%	74.2%
自分は責任がある社会の一員だと思う	はい (n=898)	83.3%	100.0%	92.2%	52.6%	80.2%	77.3%
	いいえ (n=102)	72.5%	0.0%	81.4%	34.3%	58.8%	50.0%
将来の夢を持っている	はい (n=911)	83.1%	90.9%	100.0%	52.7%	79.4%	75.6%
	いいえ (n=89)	73.0%	78.7%	0.0%	30.3%	64.0%	62.9%
自分で国や社会を変えられると思う	はい (n=507)	85.8%	93.1%	94.7%	100.0%	90.7%	85.2%
	いいえ (n=493)	78.5%	86.4%	87.4%	0.0%	64.9%	63.5%
自分の国に解決したい社会課題がある	はい (n=780)	83.8%	92.3%	92.7%	59.0%	100.0%	81.4%
	いいえ (n=220)	76.4%	80.9%	85.5%	21.4%	0.0%	50.0%
社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している	はい (n=745)	82.3%	93.2%	92.5%	58.0%	85.2%	100.0%
	いいえ (n=255)	82.0%	80.0%	87.1%	29.4%	56.9%	0.0%
自分の国の将来は	良くなる (n=253)	87.4%	88.5%	93.7%	67.2%	83.0%	80.2%
	悪くなる (n=434)	83.4%	91.2%	89.4%	46.1%	79.5%	74.7%
	変わらない (n=116)	79.3%	88.8%	93.1%	41.4%	76.7%	74.1%
	どうなるか分からない (n=197)	74.6%	88.8%	90.4%	45.2%	69.0%	67.0%

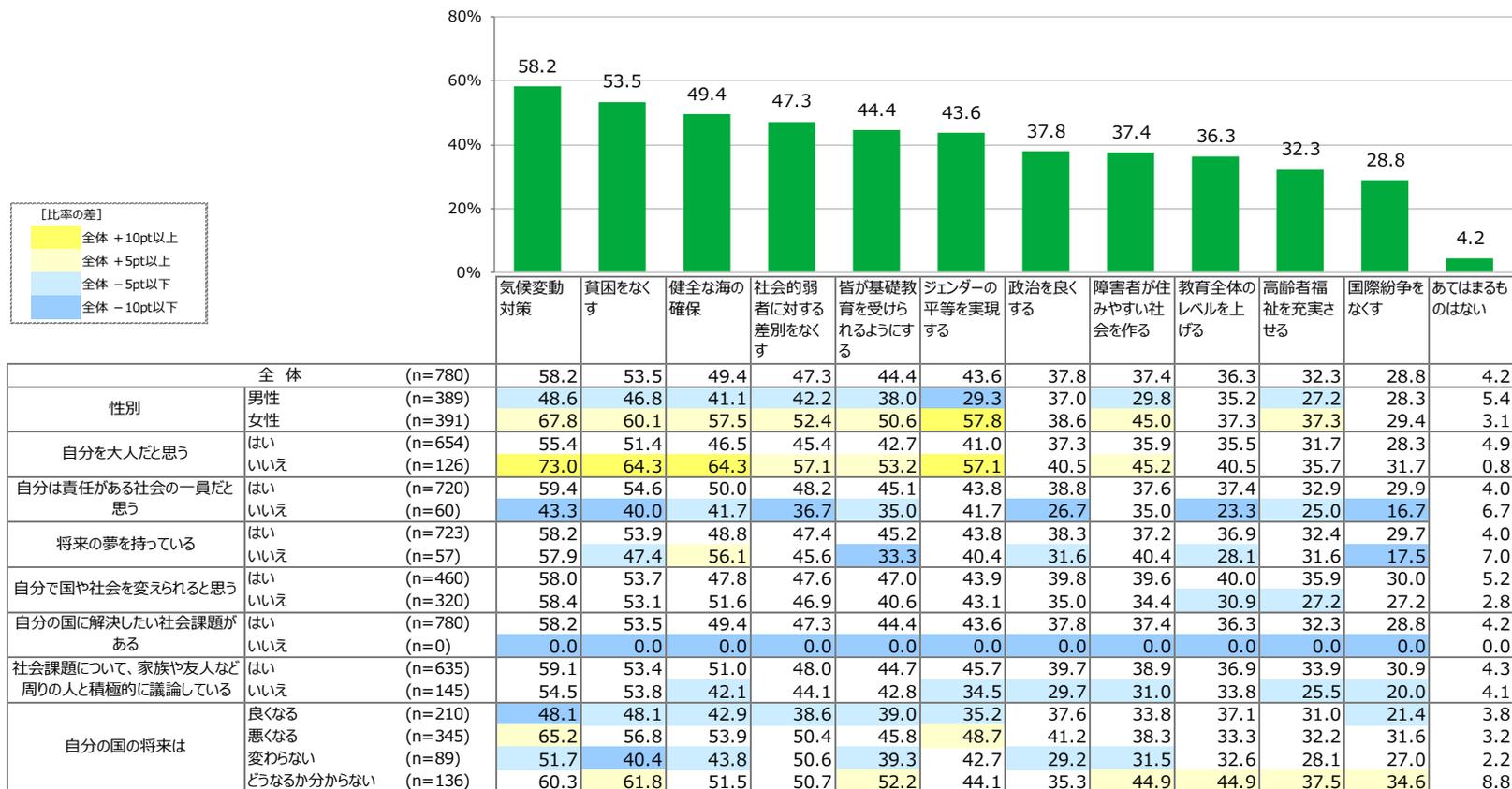
解決したい社会課題

イギリス

- 解決したい社会課題は「気候変動対策」（58.2%）が最多。次いで、「貧困をなくす」（53.5%）、「健全な海の確保」（49.4%）が続く。
- 全ての項目で女性が男性に比べて高く、特に「ジェンダーの平等を実現する」は差が開いた。

■ 「自分の国に解決したい社会課題がある」回答者

Q あなたが解決したいと思っている社会課題は何ですか。（複数回答）（n=780）

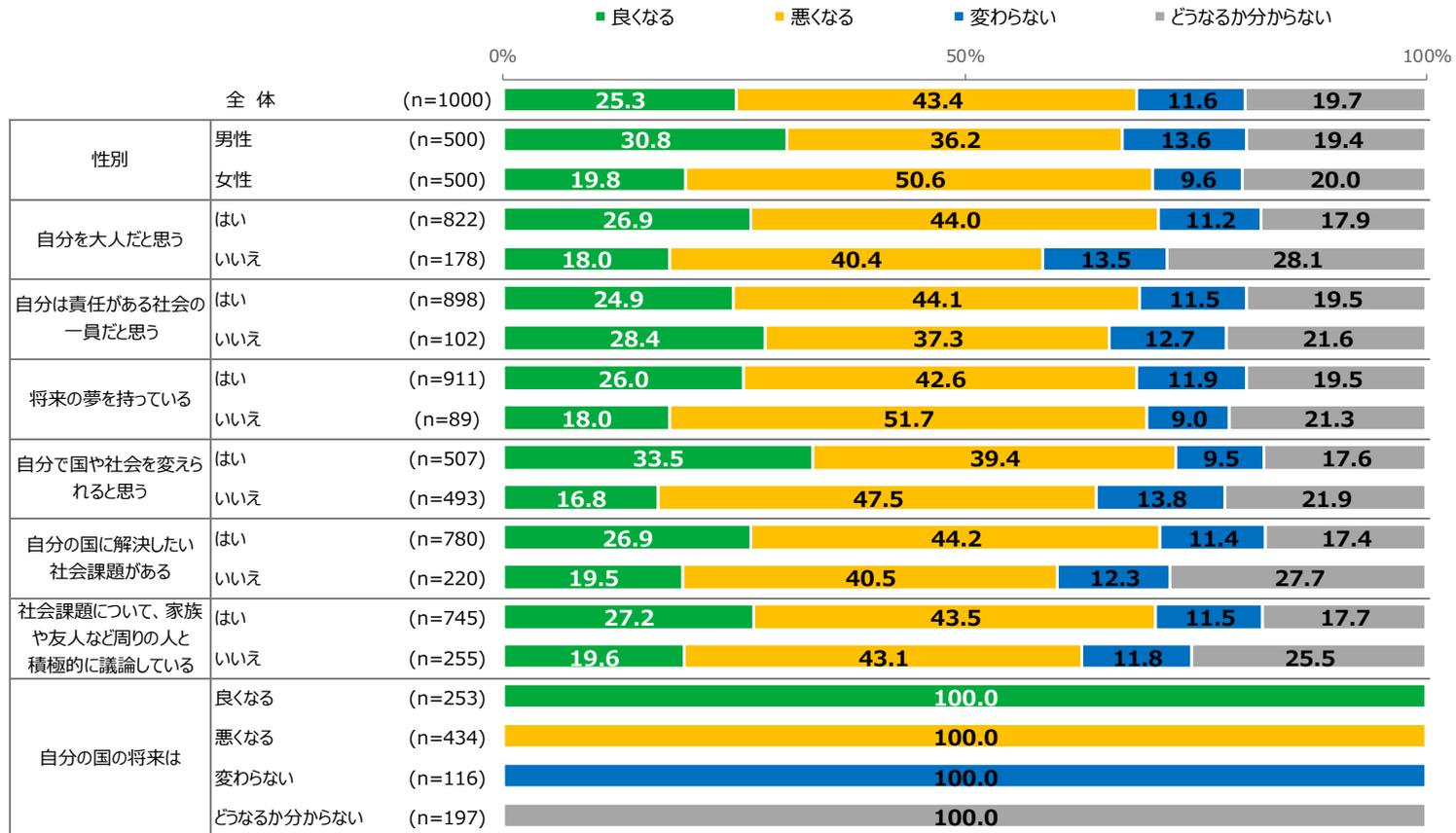


自分の国の将来について

イギリス

- 「悪くなる」が43.4%と最も多く、「良くなる」(25.3%)を上回る。そのほか、「どうなるか分からない」19.7%、「変わらない」11.6%。
- 女性では「悪くなる」が50.6%で約半数を占める。

Q 自分の国の将来についてどう思っていますか。(n=1000)

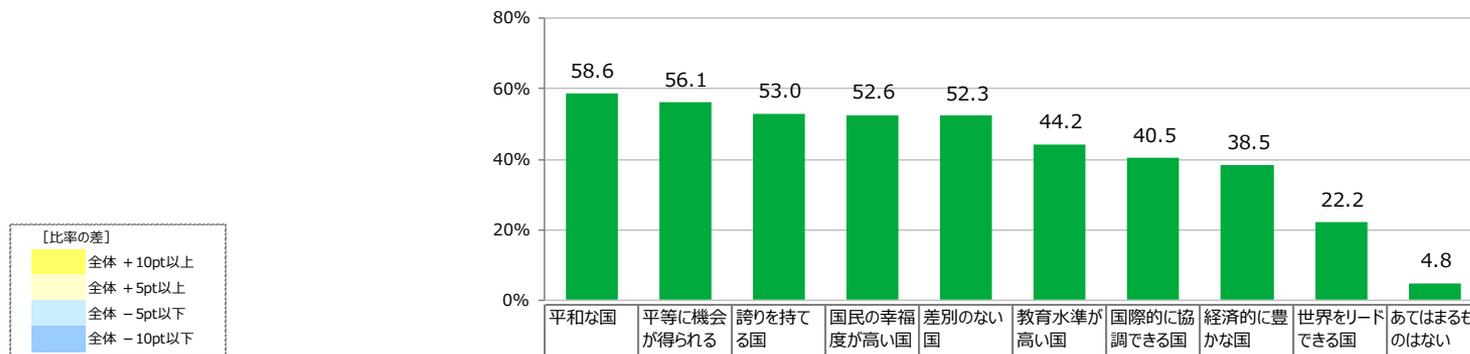


自分の国が将来、どのような国になって欲しいか

イギリス

- 自分の国が将来どのような国になって欲しいかは、「平和な国」(58.6%)が最多。次いで、「平等に機会が得られる国」(56.1%)、「誇りを持てる国」(53.0%)が続く。
- ほとんどの項目で女性の方が男性より高く、特に「平等に機会が得られる国」「差別のない国」「国民の幸福度が高い国」「平和な国」で差がみられた。

Q あなたは自分の国が将来、どのような国になって欲しいと思いますか。(複数回答) (n=1000)



		全体 (n=1000)	平和な国	平等に機会が得られる国	誇りを持てる国	国民の幸福度が高い国	差別のない国	教育水準が高い国	国際的に協調できる国	経済的に豊かな国	世界をリードできる国	あてはまるものはない
全体		(n=1000)	58.6	56.1	53.0	52.6	52.3	44.2	40.5	38.5	22.2	4.8
性別	男性	(n=500)	53.0	47.4	49.0	45.0	43.6	41.4	36.8	39.6	23.0	5.6
	女性	(n=500)	64.2	64.8	57.0	60.2	61.0	47.0	44.2	37.4	21.4	4.0
自分を大人だと思う	はい	(n=822)	57.4	55.6	53.3	50.4	51.0	44.3	40.3	38.4	23.1	3.9
	いいえ	(n=178)	64.0	58.4	51.7	62.9	58.4	43.8	41.6	38.8	18.0	9.0
自分は責任がある社会の一員だと思う	はい	(n=898)	59.6	57.7	54.7	53.8	53.9	45.2	41.9	39.3	22.9	4.1
	いいえ	(n=102)	50.0	42.2	38.2	42.2	38.2	35.3	28.4	31.4	15.7	10.8
将来の夢を持っている	はい	(n=911)	59.8	56.9	54.7	53.5	53.3	45.3	41.2	40.2	23.3	4.0
	いいえ	(n=89)	46.1	48.3	36.0	43.8	41.6	32.6	33.7	21.3	11.2	13.5
自分で国や社会を変えられると思う	はい	(n=507)	59.4	55.6	55.2	53.5	53.5	48.5	41.0	38.7	27.6	3.9
	いいえ	(n=493)	57.8	56.6	50.7	51.7	51.1	39.8	40.0	38.3	16.6	5.7
自分の国に解決したい社会課題がある	はい	(n=780)	59.4	58.5	54.6	55.8	55.8	46.5	42.3	40.3	24.4	3.7
	いいえ	(n=220)	55.9	47.7	47.3	41.4	40.0	35.9	34.1	32.3	14.5	8.6
社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している	はい	(n=745)	60.1	57.6	55.7	54.9	55.7	45.2	42.8	40.0	23.9	4.4
	いいえ	(n=255)	54.1	51.8	45.1	45.9	42.4	41.2	33.7	34.1	17.3	5.9
自分の国の将来は	良くなる	(n=253)	54.2	51.4	53.0	48.2	45.8	47.4	42.3	39.9	27.7	2.4
	悪くなる	(n=434)	62.7	61.8	53.2	56.7	56.5	43.3	42.2	38.7	21.9	3.2
	変わらない	(n=116)	52.6	46.6	48.3	43.1	46.6	39.7	28.4	36.2	18.1	3.4
	どうなるか分からない	(n=197)	58.9	55.3	55.3	54.8	54.8	44.7	41.6	37.6	18.3	12.2

どのようにして国の役に立ちたいか

イギリス

- どのようにして国の役に立ちたいかは、「学業に励み立派な社会人となる」(31.3%)が最多。次いで、「ボランティアをする」(29.0%)、「住んでいる地域(コミュニティ)の課題解決に取り組む」(26.6%)が続く。
- 多くの項目で女性の方が男性より高く、特に「医療・看護・福祉分野などで働く」「学業に励み立派な社会人となる」「ボランティアをする」「子供達の教育に携わる」で差がみられた。

Q あなたは、どのようにして国の役に立ちたいと思いますか。(複数回答) (n=1000)

